

## 比較文化学特論Ⅱ Lecture Ⅱ (Comparative Studies)

科目コード(Course Number) 20DCSh0201  
文化科学研究科 School of Cultural and Social Studies 比較文化学専攻 Department of Comparative Studies 共通科目 Shared Lecture  
学年(Recommended Grade) 3年 4年 5年  
2単位(credit) 後学期 2nd semester  
鈴木 七美 (SUZUKI Nanami)

### 〔授業の概要 Outline〕

エイジングフレンドリー・コミュニティ——高齢化社会におけるウェルビーイングの探求  
高齢化する21世紀の社会デザインとして、「エイジング (エイジ) フレンドリー・コミュニティ」構想が注目されている。高齢者の多様な希望やニーズに応える環境の模索は、高齢者にとどまらず、すべての人にとって住み心地のよい生活の場につながるという視点である。本特論では、エイジングフレンドリー・コミュニティに関する議論と実践、および課題について検討する。

Age-friendly Communities: Exploring Well-beings in Aging Societies

### 〔到達目標 Learning objectives〕

1. 高齢化する現代社会におけるライフスタイルと生活の場に関する研究および実践の動向を把握する。
2. 高齢社会に関する考察を通じて、ライフコース、文化的資源を再考する視座や多文化共生に向けての構想力や実践力を養う。

### 〔成績評価方法 Grading policy〕

授業への参加状況 (50%)、発表 (50%) を総合して評価する。

### 〔授業計画 Lecture plan〕

授業担当教員：鈴木七美

少子高齢社会における人々の多様なウェルビーイングと生活の場に関わる構想・実践について、文化人類学および関連諸分野の文献と現地調査資料に基づいて検討する。多文化状況や生活の激変を経験する人々のウェルビーイングを考えることを通じて、多様な価値観・文化資源の共有に向けた具体的実践について把握し、地域生活者が共生環境を創出する意義と方途についてともに議論し考察を深める。

- ・少子高齢社会という変動
- ・高齢社会のウェルビーイング研究
- ・エイジング・イン・プレイスをめぐる議論
- ・エイジングフレンドリー・コミュニティへの注目
- ・エイジ・フレンドリー・コミュニティ運動と課題

### 〔実施場所 Location〕

国立民族学博物館総研大演習室

### 〔使用言語 Language〕

日本語

### 〔教科書・参考図書 Textbooks and references〕

鈴木七美 2019 『超高齢社会のエイジングフレンドリー・コミュニティ』東京:新曜社。

Stafford, Philip.B. ed. 2019. *The Global Age-friendly Community Movement: A Critical Appraisal*. New York: Berghahn.

Suzuki, Nanami ed. 2014 *The Anthropology of Care and*

*Education for Life: Searching for Resilient Communities in Multicultural Aging Societies*. SES No. 87. Osaka: National Museum of Ethnology. (<http://doi.org/10.15021/00002393>)

Suzuki, Nanami ed. 2013. *The Anthropology of Aging and Well-being: Searching for the Space and Time to Cultivate Life Together*. Osaka: National Museum of Ethnology. (<http://hdl.handle.net/10502/4959>)

〔授業を担当する教員 Lecturers〕

鈴木七美

〔関連URL Related URL〕

URL:

〔上記URLの説明 Explanatory Note on above URL〕

〔備考・キーワード Others/Keyword〕

注1：当該科目を履修できるのは、総研大全学の他に下記の大学院研究科の学生に限る。

- ・京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科
- ・大阪大学大学院 人間科学研究科
- ・神戸大学大学院 国際文化学研究科、人間発達環境学研究科
- ・京都文教大学大学院 文化人類学研究科